

2021年1月27日

東急グループが推進する渋谷駅周辺開発が
MIPIM Asia Awards 2020「Best Mixed-Use Development」部門で
銅賞を受賞！

東急株式会社
東急不動産株式会社



©渋谷スクランブルスクエア

東急株式会社および東急不動産株式会社を中心となって推進する「渋谷駅周辺開発」が、アジアの不動産業界における権威ある賞の一つであるMIPIM Asia Awards 2020「Best Mixed-Use Development(最優秀多目的開発)」部門において、銅賞(BRONZE AWARD)を受賞しました。

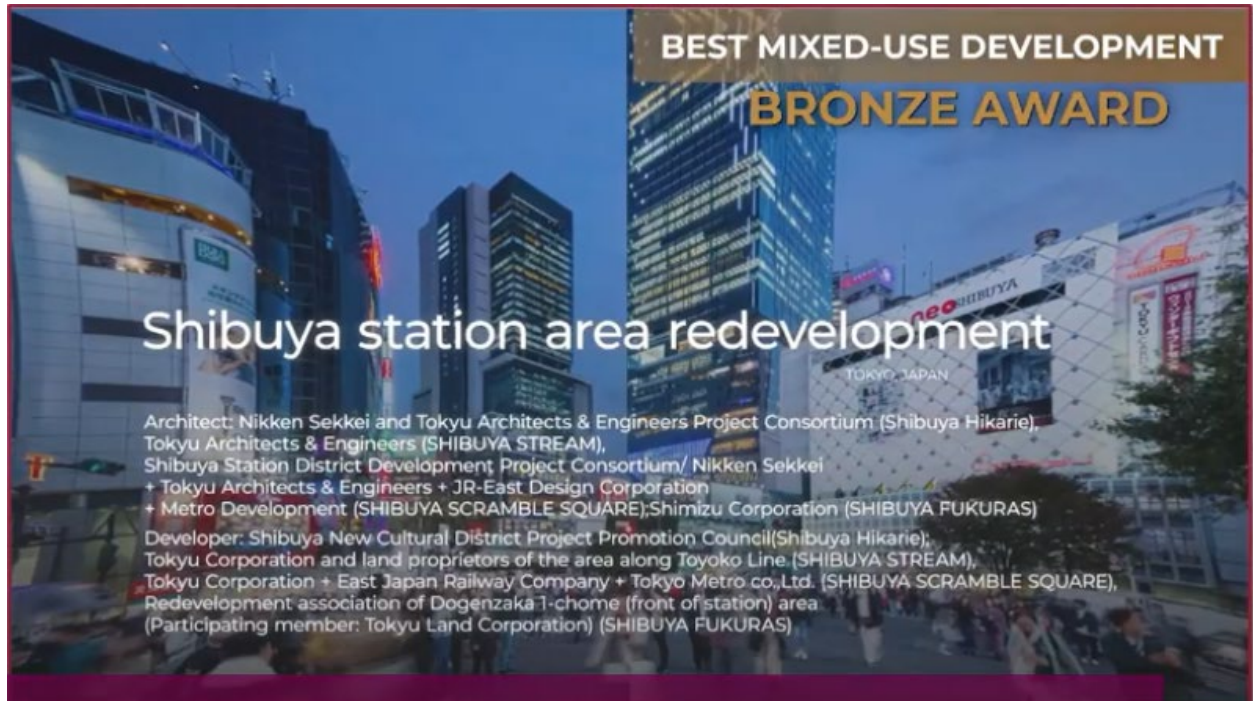
MIPIM(Marché International des Professionnels de l'Immobilier)とは、不動産プロフェッショナル国際マーケット会議のことで、世界の不動産・建築関係者が一堂に会する世界最大の不動産見本市です。MIPIMのアジア部門である「MIPIM Asia」において、2007年に創設されたMIPIM Asia Awardsは、アジアの不動産業界における数々の卓越した業績とイノベーションを対象とした賞で、アジア太平洋地域におけるすでに完成しているプロジェクト、あるいは完成予定の優れたプロジェクトを11カテゴリーに分けて表彰するものです。今回の受賞は、渋谷駅周辺地区として複数のプロジェクト(渋谷ヒカリエ・渋谷ストリーム・渋谷スクランブルスクエア・渋谷フクラス)が連動しながら行われている開発が評価されたもので、特定の一施設ではなく、複数プロジェクトが一体のプロジェクトとして受賞したのは、日本で初めてとなります。

今後も東急グループは、渋谷が世界中から「日本一訪れたい街」として選ばれることを目指し、さらなる「エンタテインメントシティSHIBUYA」の実現に向けて、渋谷駅周辺開発を推進していきます。

受賞対象となった各施設の概要は別紙のとおりです。

以上

【別紙】



■受賞対象物件

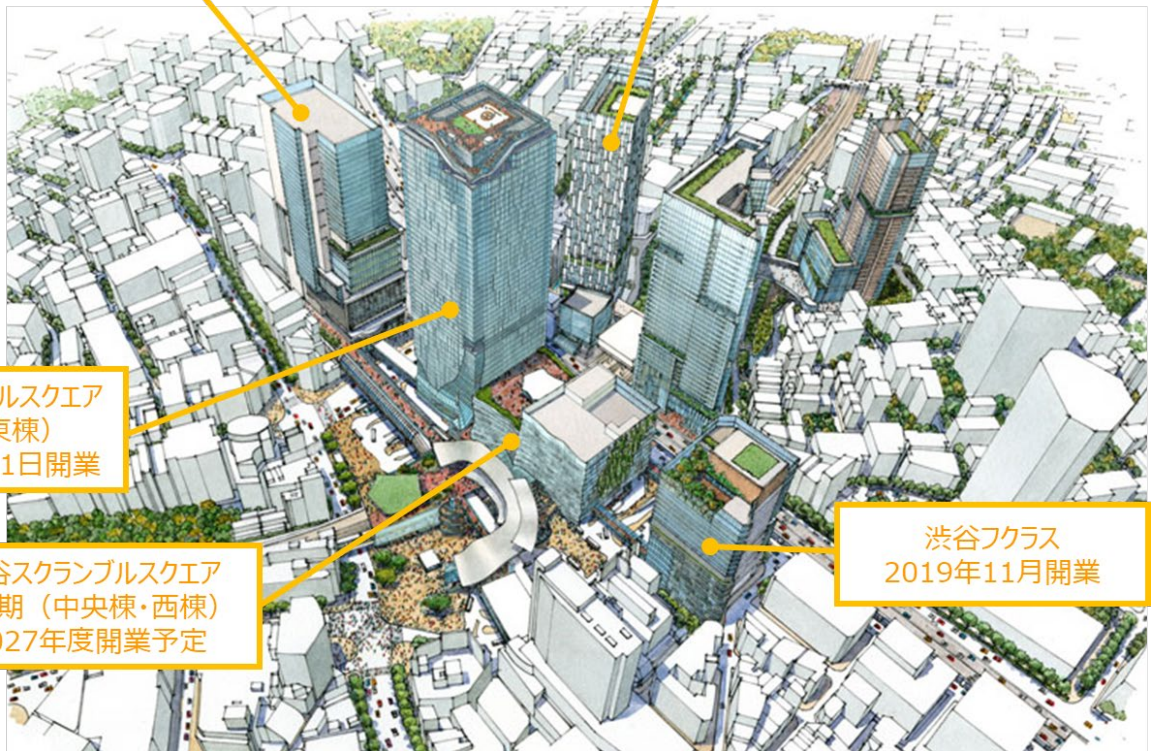
渋谷ヒカリエ
2012年4月26日開業

渋谷ストリーム
2018年9月13日開業

渋谷スクランブルスクエア
第Ⅰ期（東棟）
2019年11月1日開業

渋谷スクランブルスクエア
第Ⅱ期（中央棟・西棟）
2027年度開業予定

渋谷フクラス
2019年11月開業



①渋谷ヒカリエ

「Life is Entertainment 生活すべてを、エンタテインメントに変えていく。」をコンセプトに、渋谷駅周辺開発のリーディングプロジェクトとして2012年4月26日に開業した高層複合施設。渋谷ヒカリエが建つ地にかつてあり、時代を先取りするライフスタイルを提案し続けた東急文化会館のDNAを受け継ぎ、ショッピングエリアやオフィス、約2,000席のミュージカル劇場や都内最大級のイベントホールなどで構成され、変化し続ける渋谷の街のシンボルタワーとして、「新たな価値を創造、発信していくプラットフォーム」になることを目指します。

事業団体： 渋谷新文化街区プロジェクト推進協議会
東急株式会社、東京地下鉄株式会社、東宝株式会社、
田中ビル株式会社、嘉栄ビル株式会社

所 在： 東京都渋谷区渋谷二丁目21番1号

延床面積： 約144,000㎡

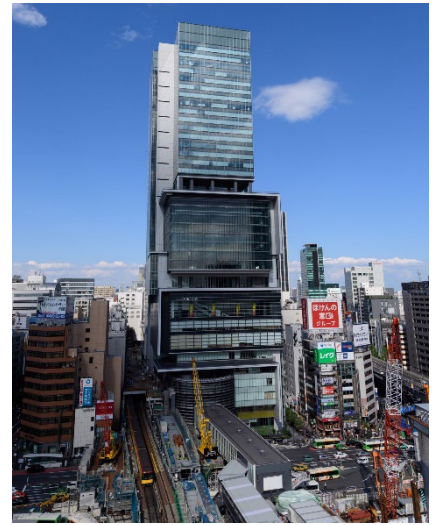
階 数： 地上34階 地下4階

高 さ： 約182.5m

設 計 者： 株式会社日建設計・株式会社東急設計コンサルタント共同企業体

施 工 者： 東急・大成建設共同企業体

用 途： 事務所、店舗、ホール、劇場、駐車場など



©渋谷ヒカリエ

②渋谷ストリーム

東横線と東京メトロ副都心線の相互直通運転により地下化し、利用されなくなった旧東横線渋谷駅のホーム、線路跡地およびその周辺地区に、2018年9月13日に開業した大規模複合施設。約30店舗が集まる商業ゾーンや、177室の客室を備えるホテル、渋谷エリア最大級のオフィス、スタンディングで約700名を収容するホールなどで構成され、“渋谷エリア”のランドマーク。官民連携により再生された渋谷川、渋谷川上空の広場や代官山方面へとつながる遊歩道「渋谷リバー 스트リート」も整備され、クリエイティブワーカーを魅了するエリアを目指します。

事業主体： 東急株式会社、有限会社鈴基恒産、名取 康治、
名取 正俊、山善商事株式会社、叶不動産株式会社、
渋谷丸十池田製パン株式会社、有限会社清風荘平野ビル

所 在： 東京都渋谷区渋谷三丁目21番3号

延床面積： 約116,000㎡

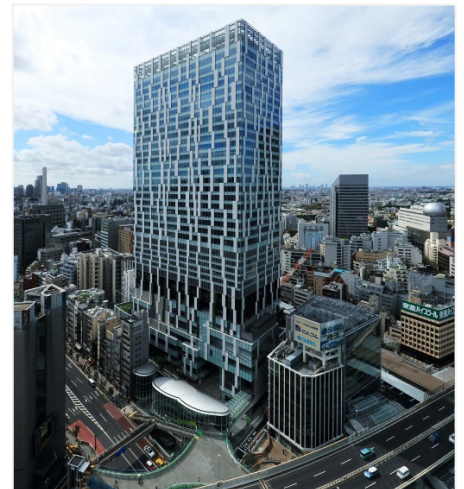
階 数： 地上35階 地下4階

高 さ： 約180m

設 計 者： 株式会社東急設計コンサルタント
デザイナーアーキテクト：小島一浩＋赤松佳珠子／シーラカンズアンドアソシエイツ(CAt)

施 工 者： 渋谷駅南街区プロジェクト新築工事共同企業体(東急建設株式会社、株式会社大林組)

用 途： 事務所、店舗、ホテル、ホール、駐車場など



©渋谷ストリーム

③渋谷スクランブルスクエア

「混じり合い、生み出され、世界へ」をコンセプトに、渋谷駅に第Ⅰ期（東棟、2019年11月1日開業）・第Ⅱ期（中央棟・西棟、2027年度開業予定）の3棟を建設する、駅を含む都市再生のモデルプロジェクト。渋谷最大規模のオフィス・商業施設のほか、第Ⅰ期（東棟）の最上部には展望施設「SHIBUYA SKY」を設け、渋谷の中心からムーブメントを発信し、新たな文化を生み出すステージとなることを目指します。

事業主体： 東急株式会社、東日本旅客鉄道株式会社、
東京地下鉄株式会社

所 在： 東京都渋谷区渋谷二丁目24番12号

延床面積： 約276,000m²

階 数： 地上47階 地下7階 ※第Ⅰ期（東棟）
地上10階 地下2階 ※第Ⅱ期（中央棟）
地上13階 地下5階 ※第Ⅱ期（西棟）

高 さ： 約230m ※第Ⅰ期（東棟）
約61m ※第Ⅱ期（中央棟）
約76m ※第Ⅱ期（西棟）

設 計 者： 渋谷駅周辺整備計画共同企業体
株式会社日建設計、株式会社東急設計コンサルタント、
株式会社JR東日本建築設計、メトロ開発株式会社
デザイナー・アーキテクト：株式会社日建設計、株式会社隈研吾建築都市設計事務所、
有限会社SANAA事務所

施 工 者： 渋谷駅街区東棟新築工事共同企業体（東急建設株式会社、大成建設株式会社） ※第Ⅰ期（東棟）
用 途： 事務所、店舗、展望施設、駐車場など



©渋谷スクランブルスクエア

④渋谷フクラス

旧東急プラザ渋谷を含むエリアの建て替えプロジェクトとして、2019年11月に開業した複合施設。オフィス、商業施設（東急プラザ渋谷が同年12月開業）のほか、バスターミナルや観光支援施設「shibuya-san（シブヤサン）」を併設し、渋谷を訪れる多世代やインバウンドの人々にとって渋谷駅西口の新たな玄関口となるとともに、多様性という渋谷の魅力をより一層高めることができるよう、地域とともに賑わいある街をつくります。

事業主体： 道玄坂一丁目駅前地区市街地再開発組合

所 在： 東京都渋谷区道玄坂一丁目2番3号

延床面積： 約58,970m²

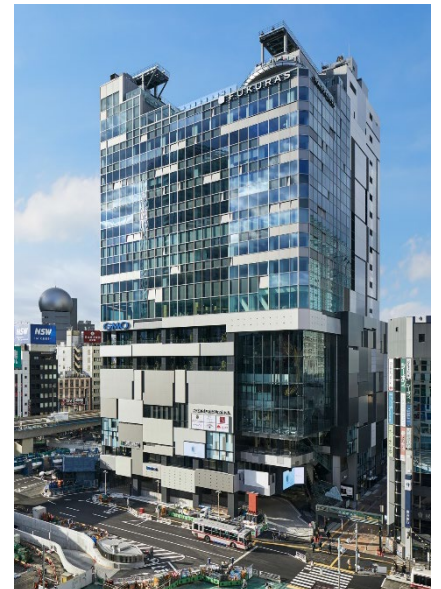
階 数： 地上18階（建築基準法上は19階）地下4階

高 さ： 約103m

設 計 者： デザイナー・アーキテクト：手塚建築研究所
マスター・アーキテクト：株式会社日建設計
設計・監理：清水建設一級建築士事務所

施 工 者： 清水建設株式会社

用 途： 事務所、店舗、駐車場など



©東急不動産株式会社